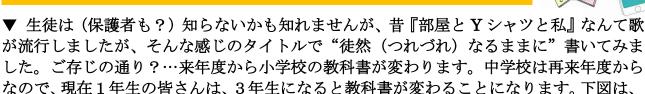
#21号···今日は13日の金曜日 2019(令和元)年9月13日(金) 稲羽中学校 校長 江口 雅明

☆「新しい教科書」と"スマホ"と"置き勉"…







▼気が付きましたか? 教科書にQR コードが付いています! これをスマホやタブレッ トなどの情報機器で読み取ると、その楽譜に合わせてピアノやリコーダーが弾ける(吹け る)ように動画等の情報が見られるのです。「英語」の教科書では、QR コードにより、単 語の発音を聞けたり、モデル対話の動画等が見られたりするそうです。もう、DVD や CD などを購入する必要がなくなっていくのでしょうか…。私は、4月の PTA 総会でも公言し ましたし、日ごろから「お子さまにスマホを買い与えないでいただきたい!」なんて言っ ていましたが、もうそんな時代ではないのでしょうか…複雑な思いです。さらに近い未来 には、生徒はすべての教科書がデジタル化されインストールされた自分のタブレットだけ を持って登下校するのでしょうか…。紙媒体の教科書はなくなり、タブレット一つで授業 も家庭学習もできちゃう? そうなると、ランドセルや通学カバンにたくさんの教科書を 詰め込むこともなく、タブレットと数冊のノートだけを入れて登下校できちゃうのでしょ うか…。もしかすると、タブレットに手書きで記録することができれば、ノートも要らな くなっちゃうの…? 今、「重い重いランドセルや通学カバンが子どもの背骨や腰の発育 に支障を与えている」なんて言われ、どこかの市議会でも問題視されているそうです。そ こで、教科書や資料集などを学校に置いておいてもよいことにしようという動きが盛んに なっています。すなわち"置き勉"というものです。しかし、デジタル教科書やデジタル ノートを搭載したタブレットがあれば、"置き勉"について考える必要もないわけです。「あ れつ、画面消えちゃった?」「おまえ、ちゃんと充電しておけよ!」「こいつ、休み時間に 変なサイト見ているぞ! | …そんな生徒たちの会話が聞こえてきそうです。学校の未来は 便利になるのか、面倒くさくなるのか…世の中の流れをしっかりと見守りたいと思います。